

行きたい想いが加速する

名大研究室の扉 in 河合塾

中学生・
高校生・高卒生
保護者様対象

参加無料 要申込

※河合塾生以外の方でも
ご参加いただけます。2018年度
第26回
文学部日本語のしくみをとらえる
—変化に見入る・魅入られる—

日時: 6月3日(日) 14:00~16:00

会場: 河合塾 名古屋校

みやち あさこ
講演者: 宮地 朝子 准教授 (人文学研究科)大学院生: ・人文学研究科 (ジェンダー学)
・人文学研究科 (日本語学)

講演内容

日本語学の研究対象は? 現代共通語はもちろん、若者語も新聞や文芸の表現も、古典語もその末裔の京阪方言も、尾張弁も日本語です。日本語はいかに多様か、何を要因としてどのように変化するか。その把握も興味深いのですが、変化をおもしろく観察していると、そこに一定の類型や不変のしくみがあることに気づきます。過去の文献も方言差も豊富な日本語は、変化に見入ってしくみをとらえる手法にうってつけの研究対象です。



- 内容
- ①名大教員による最先端研究についての講演 (60分)
 - ②大学院生による大学生活や研究についての講演 (30分)
 - ③講演者や大学院生と参加者による懇談会 (30分)

年間スケジュール

	講演会日時	学部	講演テーマ	講師	会場
第25回	5月27日(日) 14:00~16:00	理学部	生命現象を電子スピントラッキングでとらえる	三野 ひろゆき 准教授 理学研究科	河合塾 千種校
第26回	6月 3日(日) 14:00~16:00	文学部	日本語のしくみをとらえる —変化に見入る・魅入られる—	みやち あさこ 准教授 人文学研究科	河合塾 名古屋校
第27回	6月17日(日) 14:00~16:00	医学部	からだづくりの原理を問う: 脳はどうできる?	みやた たかき 教授 医学系研究科	河合塾 千種校
第28回	7月 1日(日) 14:00~16:00	工学部	コンクリートの科学 ナノ計測が拓く超精密機械工学	まるやま いっぺい 教授 環境学研究科 伊藤 伸太郎 准教授 工学研究科	河合塾 千種校
第29回	8月26日(日) 14:00~16:00	農学部	植物と共に生きるための 未来の技術を育む	の たぐち みちたか 助教 生命農学研究科	河合塾 名古屋校
第30回	9月16日(日) 14:00~16:00	経済学部	「経済」って何だろう? —ことばの歴史から考える—	おき 隠岐 さや香 教授 経済学研究科	河合塾 名古屋校

※講演テーマは今後変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

申込方法 受付開始:第25・26・27・28回は4/1(日)、第29・30回は6/1(金)

Web、電話、窓口でお申し込みいただけます。下記の「『個人情報の保護に関する事項』について」に同意されたうえで申し込みください。

- お名前・ご連絡先で登録・申し込みください。●定員になり次第、受付を締め切らせていただきます。

Web インターネット申込

パソコン・スマートフォンから www.kawai-juku.ac.jp/event/

河合塾 イベント



電話 電話申込

会場校舎へお電話ください。

窓口 窓口申込

会場校舎の窓口にてお申し込みください。

当日のご案内

- 講演開始10分前までに会場へお入りください。
- 筆記用具をご持参ください。
- 会場は、校舎ロビー等の掲示板にてお知らせします。
- ご来塾の際は、公共交通機関をご利用ください。

お問い合わせ・お申し込み先

河合塾 千種キャンパス 千種校

〒464-8610 名古屋市千種区今池2-1-10

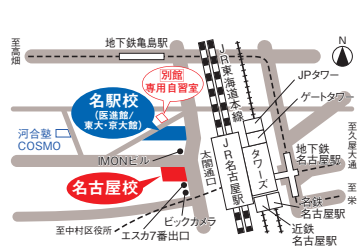
☎ 0120-745-191 (受付時間 10:00~18:00)



河合塾 名駅キャンパス 名古屋校

〒453-0015 名古屋市中村区椿町2-1

☎ 0120-743-191 (受付時間 10:00~18:00)



『個人情報の保護に関する事項』について

河合塾グループは、お客様が記入された個人情報を厳重に取り扱い、適正な個人情報の管理を実施します。

- ①利用目的
・申し込み手続き、および確認の連絡
・円滑なイベントの受付および当日の運営
・個人を特定できない方法・形式による統計資料の作成、および各種アンケートなどによる資料作成協力の依頼
・教材・時間割の送付など授業運営
・学費の作成や保護者会のご案内などの各種ご連絡はカラス運営(入塾の場合)なお、記入された「カナ氏名」「生年月日」などの項目を利用して、河合塾グループが主催する講習、模擬試験、イベントなどへのご参加の履歴情報と結びつけ、進学や進路決定、および学校生活にお役
- ②個人情報の提供の任意性
個人情報の提供は任意です。ただし、提供されない個人情報がある場合、左記①の利用目的に記載の諸手続や処理、またサービス提供など支障が生じる場合があります。あらかじめご了承ください。
- ③個人情報の訂正・削除
個人情報の訂正・削除を希望される場合は、その旨をお申し出ください。速やかに必要な手続きをお取りいたします。
- ④個人情報の共同利用

- ⑤個人情報の取扱いの厳重性
「個人情報の取扱い」に関する契約を、河合塾グループと株式会社(河合塾グループ)が河合塾グループからのご案内のため共同利用します。
- ⑥個人情報の取扱いの厳重性
ご本人が満14歳未満の方、もしくは幼児から中学生までのサービスで、個人情報を当グループに提供される際は、必ずその保護者(法定代理人を含む)の方の同意のもとでご提供ください。
- ⑦個人情報の取扱いの厳重性
ご本人が満14歳未満の方、もしくは幼児から中学生までのサービスで、個人情報を当グループに提供される際は、必ずその保護者(法定代理人を含む)の方の同意のもとでご提供ください。
- ⑧個人情報の取扱いの厳重性
ご本人が満14歳未満の方、もしくは幼児から中学生までのサービスで、個人情報を当グループに提供される際は、必ずその保護者(法定代理人を含む)の方の同意のもとでご提供ください。

- ⑨個人情報の取扱いの厳重性
ご本人が満14歳未満の方、もしくは幼児から中学生までのサービスで、個人情報を当グループに提供される際は、必ずその保護者(法定代理人を含む)の方の同意のもとでご提供ください。
- ⑩個人情報の取扱いの厳重性
ご本人が満14歳未満の方、もしくは幼児から中学生までのサービスで、個人情報を当グループに提供される際は、必ずその保護者(法定代理人を含む)の方の同意のもとでご提供ください。

- ⑪個人情報の取扱いの厳重性
ご本人が満14歳未満の方、もしくは幼児から中学生までのサービスで、個人情報を当グループに提供される際は、必ずその保護者(法定代理人を含む)の方の同意のもとでご提供ください。
- ⑫個人情報の取扱いの厳重性
ご本人が満14歳未満の方、もしくは幼児から中学生までのサービスで、個人情報を当グループに提供される際は、必ずその保護者(法定代理人を含む)の方の同意のもとでご提供ください。

第26回 文学部の講演者・大学院生の研究内容をご紹介します。

宮地 朝子准教授 研究トピックス

- 長らくシカ・ダケ・キリなど古代語になかった助詞の成立や用法変化について考えてきました。ここ数年、再びダケに捕らわれています。
- ダケは名詞タケ(丈)に発し、近世末までは「飲めるだけ飲む」のように最大量を表していましたが、近代以降「箸だけある」のように少量に偏る限定解釈、さらに「A社についてだけ調べる」のように文中で高い自由度を示す助詞に変化しました。この変化を引き起こした要因と条件を考え続けています。

プロフィール

- 1996年 名古屋大学 文学部 卒業
- 2001年 名古屋大学大学院 文学研究科博士課程 修了
博士(文学)学位取得
- 同年 名古屋工業大学 共通講座教室/留学生センター 講師
- 2004年 名古屋大学大学院 文学研究科 講師
- 2007年 同 准教授
- 2017年 名古屋大学大学院 人文学研究科 准教授 現在に至る

大学院生 人文学研究科(ジェンダー学) 研究内容

- 私はジェンダーやセクシュアリティについて、教育という面から研究しています。学校という場において、異性愛規範や性別二元論のもと、性的少数者の子どもは周縁化されてしまいます。そこで私は学校教育、とりわけ性教育に注目し、その課題点を踏まえ、性的少数者が周縁化されないような教育の在り方について検討しています。

大学院生 人文学研究科(日本語学) 研究内容

- 私は日本語可能表現の歴史について研究しています。現代語で頻繁に使われる「可能動詞(ex. 飲める、走れる)」 「ラ抜き言葉」 「～出来る」は平安・鎌倉時代では使用例が見られず、中世・近世以降に初めて確認されます。これらの(その時代から見れば)新たな可能表現がどのようにして生まれ、広まっていったかを明らかにしたいと考えています。

過去の「名大研究室の扉in河合塾」の様子

2014～2017年度に渡って実施された「名大研究室の扉」では、各回の講演者の専門分野かつ最先端の研究内容や、大学院生の研究を志すきっかけ、研究以外の学生らしい私生活のお話などについて講演していただきました。ここでは当時の懇談会で参加者から出た質問や感想をご紹介します。

懇談会での質問(抜粋)

- 英語の重要性について
- 将来の進路や就職状況について
- 学部・修士・博士課程の研究の違い
- 受験勉強の計画の立て方
- 文学部を選んだ理由
- 高校生のときにやっておけば良かったこと
- 大学生活でやっておけば良かったこと
- 大学院の院試について
- 「文学」を学んで役に立つこと

etc...

参加者の感想(抜粋)

文学部が何をしているかよくわからなかったが、この講演を聞いておもしろみがよくわかった。(高1生)

大学の講義が河合塾で聞けてとても貴重でした。(中学生)

とても興味深い話が聞けて、理系の自分でもわかりやすくおもしろかった。(高3生)

大学院のことを全然知らなかったのですが、すぐためになり、大学を卒業後どうするか良い判断材料になりました。(高卒生)

専門的なことから学部のことまで、さまざまな視点から答えてくださって嬉しかったです。(高2生)

文学部で行うこと、学んでいくことは「トランスファーできる能力」を育て、まったく違うように見えるものでも共通していることがあるのだと知って驚きました。(高卒生)

過去の「名大研究室の扉 in 河合塾」の詳細をご覧になりたい方はこちら

[河合塾 イベントレポート](#)



名古屋大学 × 河合塾 共同制作

『名大魅力発見BOOK』を手に入れよう!



名古屋大学の教育の特長、独自プログラムからインタビューなどの名大の魅力が詰まった冊子です。

ご請求いただいた方には、「名大研究室の扉 in 河合塾 EVENT REPORT BOOK」もセットでお送りします。

[河合塾 名大魅力発見BOOK](#)



2018年度 河合塾名大イベントの紹介(抜粋)

模擬試験

「名大入試オープン」(年2回実施)+スクーリング(解説講義)

河合塾の広範なネットワークにより、全国の名大志望者が受験する「名大入試オープン」は、実戦力養成に最適な模試です。受験後には、講師による「スクーリング(解説講義)」で、名大入試での頻出問題の解説、攻略法や答案の作成法をアドバイスします。

第1回 名大入試オープン: 8/19(日)実施

第2回 名大入試オープン: 11/18(日)実施

医学部特別講義

実施校舎:名駅校

参加無料

毎年実施の医学部特別講演では、名古屋大学の教授をお招きして、医学部特別講演を実施します。

河合塾 名大合格プロジェクト

10月～12月実施

参加無料

名古屋大学現役合格のために必要なこと、知っておくべきことを講演形式で河合塾の講師がお伝えします!(2017年度実施校舎:千種校・豊橋校 対象:高1・2)

※その他多くの名大対策を行っています。各種イベント等の詳細は時期ごとの「体験授業・イベント 入塾説明会のご案内」冊子をご確認ください。